

学校運営協議会 会議実施報告書

- 1 会議名 大垣養老高等学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和2年11月19日(木) 10:00~12:00
- 3 開催場所 大垣養老高等学校 会議室
- 4 会議の構成 学校運営協議会委員 (◎会長 ○副会長)

◎林 新太郎	同窓会長	
○久保寺 美佳	地域の住民	
衣斐 浩一	保護者(本校PTA会長)	
清水 由美子	養老町議会議員	ご欠席
川添 公男	特別養護老人ホーム「白鶴荘」施設長	
伊藤 由美子	女性農業経営アドバイザー	
馬淵 康夫	日本板硝子(株)垂井事業所長	ご欠席

学校側

高木 徳彦	校長
桐山 泉	事務部長
宮川 直樹	教頭
伊藤 力	教頭
土本 繁	教務主任
小野 卓也	生徒指導部長
田中 賢	進路指導部長
高橋 百合	総合学科部長
箕浦 誠	農場長

5 会議の概要

(1) 自己紹介

(2) 学校長挨拶

- ・一歩踏み込んだご意見をいただき学校運営の改善に生かしていきたい。
- ・教育目標と学校運営方針について (地域の人材育成が本校の使命 等)
- ・コロナ禍での学校対応や生徒の様子について (大養祭、球技大会 等)
- ・新聞記事より (吹奏楽部定期演奏会についての記者コラム 等)

(3) 本校の現状と取組の説明

1) 教務部より

- ・行事の変更、オンライン授業、1人1台タブレットの動向、高校見学会 等

2) 生徒指導部より

- ・居場所づくり・絆づくり、学年別の課題、コロナ禍における指導 等

3) 進路指導部より

- ・今年度の進路の特徴、コロナ禍での進路関連行事、次年度に向けた課題 等

4) 総合学科部より

・クラス弁論大会、科目選択、ビジネス系列の商品開発の取組 等

5) 農業部より

・学科改編後の意見発表会、コロナ禍での農産物販売、新聞記事より（田んぼアート＋プロジェクトマップ、花生けバトル、清酒プロジェクト、美濃芝犬 等）

(4) 授業見学、施設見学

・いぶきホール、総合学習室（オンライン配信）、食品製造実習室 等

(5) 食品科学科試作品の披露

・チョコや抹茶入りのクグロフについて、ご感想やご意見をいただいた。

6 本校への提言

意見① プロジェクトマップの新聞記事を見た知人から、感激したという旨の電話をもらった。素晴らしい取組である。ICTを活かした授業、無人トラクターやドローン等を活用したスマート農業の推進を期待する。

意見② 自分のやりたいことを選んで生徒は入学してくる。本校では細分化された指導がされていると感じた。小グループでの授業形態が多く、教員に相談しやすいので、ステップアップできるのではないかな。

意見③ 高校見学会資料の中に資格取得の実績がなかった。各学科・系列ごとに取得できる資格の統計データを活用して、中学生にアピールするとよい。多くの中学生が入学を希望するような魅力ある学校を目指してほしい。

意見④ 進路状況では就職と進学がおおむね半々とのことである。就職試験においては、人間性が評価される面接が特に重要である。PTA役員による面接指導は、生徒が事前準備と練習をしっかりと行い、完成度が高まってから実施したほうが、より効果的である。進学希望者の面接指導についてもお手伝いできるとよい。

意見⑤ 学校の様子を見せていただき、「地域を愛し地域に愛される学校」という目指す学校像に共感した。コロナ禍において介護職が人手不足となっているが、本校の育てたい生徒像に示されている「人のためになろうとする温かい心と忍耐力をもった人」に介護職に就いてもらいたい。

意見⑥ 本校の卒業生は、地域でまじめにコツコツと働いており、離職も少ないと聞いた。地域に根ざした指導の成果であり、100周年記念事業への企業の協賛にもつながったのではないかな。

意見⑦ 幅広く学校をアピールし、安定して生徒募集できるように努めてもらいたい。

→ (回答) 新聞社やケーブルテレビなどへの取材依頼を積極的に行っている。今後も中学生や地域に対して、継続的にアピールしていきたい。

意見⑧ 修学旅行はどうなったのか。

→ (回答) 2年生が11月に沖縄旅行を計画していたが、3年生の12月に延期し、行先を九州に変更した。

高校生活の中で最高の思い出となる行事なので、様々な困難があるかもしれないが、ぜひ実施していただきたい。

意見⑨ コロナ禍における進路状況を心配したが、本校はほぼ例年通りで安心した。

意見⑩ 企業とコラボして取り組んでいる商品開発では、ロイヤルティーは得られるのか。高校生にも何か利益があるとよいと思うが。

→ (回答) 企業ではないのでロイヤルティーは得ていない。

意見⑪ 烏江駅から本校までの堤防道路の照明は暗いので危険だ。

→ (回答) 来年度予算でLED化を進めてもらえることになった。

今後も引き続き安全・安心な通学路の確保に努めてもらいたい。

7 会議のまとめ

学校運営協議会の第1回は書面開催であったが、第2回は委員の方に来校していただき、新型コロナウイルス感染予防対策の実情や授業参観での生徒の様子を通して、有益なご提言をいただくことができた。①PTA 役員による面接指導の時期と内容についての検討、②資格取得状況を含めた学校の基礎情報と魅力の発信、③安全安心な通学路の確保、についてしっかりと取り組み、常に定員を充足できる魅力ある学校づくりを推進していきたい。